

平成 28 年度のじぎくクラブ兵庫の東日本大震災被災地支援の取組み

平成 29 年 3 月 23 日現在

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が発生してから早や 6 年になります。甚大な被害を受けた被災地では、復興・クラブ再建に取り組まれています。のじぎくクラブ兵庫では、大震災発生以降、元気袋や、四季折々に手作り品等をつくり、県下全市町老連からバザ-商品の提供をいただき被災地支援に取り組んできました。

休耕田利用の「のじぎくクラブ兵庫農園」

【じゃがいもの収穫】

平成 28 年 3 月 21 日（土）に加西市の金澤氏の畑でじゃがいも（メイクイン・男爵・北あかり）を植え付けし、7 月 10 日に、県老連女性・若手委員等や芦屋市老連の会員たちがさつまいも 500 kg を掘り起しました。先に玉ねぎと一緒に全国から注文を受付、収穫したじゃがいもは全国に発送しました。



【玉ねぎの収穫】



南あわじ市で淡路ブロックの若手委員 30 名並びに兵庫県下有志 20 名の 50 名で田中氏の農園で玉ねぎ 3100 キロを収穫しました。

玉ねぎは、引抜きから根きり、茎をきって箱詰めと流れ作業で行い、作業をしながらお互い交流が図られ、有意義に早く終わることができました

事前に全国から玉ねぎの申込みを受け付け約 2,500 キロを全国に発送し、600 キロを福島県の大熊町老人クラブ連合会と、檜葉町老人クラブ連合会に各 300 キロづつ震災支援でお送りしました。



【さつまいもの収穫】

平成 28 年 5 月 1 日に加西市の金澤氏の農園でさつまいもを植え 10 月 10 日に 200 キロ程収穫しました。さつまいもは、チャリティバザ-等で安価に販売し、皆さんに喜ばれました。



こころを届ける！

芦屋市老人クラブ連合会では、チャリティバザーを実施し、その売上げ金の一部を東日本大震災で被害にあわれた宮城県石巻市老人クラブ連合会に毎年寄託されている。

今年も、富山県で開催された全国老人クラブ大会の会場で、芦屋市老連大嶋会長から、石巻市老連武山会長に手渡され、よりお互いの交流が深まりました。



西脇市老人クラブ連合会は、平成 29 年 1 月 20 日（金）恒例の芸能発表会を開催。併わせてチャリティバザーも実施して大盛況です。毎年チャリティバザーの売上の一部を東日本大震災の支援に役立たせています。今年度も昨年と同様に、岩手県宮古市老人クラブ連合会の仲間に何かに役立たせてほしいと 2 月末日に皆さんの気持ちを届けました。

ふれあいの祭典「丹波ふれあいフェスティバル」における健康福祉まつりで東日本大震災被災地支援チャリティバザー実施！



ふれあいの祭典における健康福祉まつりが平成 28 年 10 月 29(土)～30(日)兵庫県丹波の森公苑で開催されました。

のじぎくクラブ兵庫は丹波ブロック老連協と一緒に「東日本大震災被災地支援、みんなよっといで、体験、遊ぼう、堀だし物市！」のテーマで、出展しました。

各市町老人クラブ連合会から提供していただいた商品をチャリティバザーとして販売し、丹波ブロックの丹波市老連は、ぜんざいを振舞ったり、篠山市老連は地域の特産品（枝まめ、新米や野菜、丹波焼など、また、子どもたちには、輪投げやマグダーツ等も体験でき、大人や子どもたちが大勢立寄り賑わいました。

大会などにおいてチャリティバザーを実施！



平成 28 年 9 月 21 日兵庫県高齢者の集い会場（兵庫県公館）

平成 28 年度チャリティバザー、テレカ・切手・はがき等の収益金は 694,913 円



平成 28 年 10 月 12 日
グラウンドゴルフ県大会会場
（赤穂市）



平成 28 年 11 月 2 日
健康ウォークラリー県大会会場
（伊丹市）